

## いなむら市長の「い~なこの街 尼崎」 1月

テーマ:節分あれこれ

DJ(林)

さて、今回は、「節分あれこれ」と題してお話をうかがいたいと思います。

節分といえば、何とんでも、鬼、豆まき、それに恵方巻の丸かぶりですよ、日本の伝統行事の中でも、子どもから大人までが大いに楽しめる行事ですよ。

市長

はい。そうですね。

DJ(林)

節分とは、「季節を分ける」ことを意味していますが、年4回の季節の変わり目の中で、しだいに、節分と言えば立春の前日だけをさすようになったとされていますね。

市長

季節の変わり目には邪気が入りやすいと考えられているので、邪気を払って福を呼び込むために、様々な行事が行われてきたそうです。

DJ(林)

豆まきは、邪気を追い払うためのものなんですよ。

市長

はい。豆というのは、悪魔の“魔”に、滅亡の“滅”の漢字を合わせて「魔滅(まめ)」、「魔を滅する」という意味にも通じるそうです。

豆は炒り豆を使いますよね。これは、もし生の豆を使って、拾い忘れたものから芽が出ると、縁起が悪いからなんだそうです。

DJ(林)

そうなんですよ。豆まきに使った豆は、自分の年齢の数だけ食べるので、炒り豆の方が都合もいいんですね。

市長

そうですね。小さい頃は、こう数えながら食べるのが楽しみでした。もう今は、もうそんなにいっぱいはいらないかなという気がしますが、炒って邪気を払った豆は、福豆と呼ばれて、福を年齢の数だけ食べることで、1年を健康で過ごせるようにという願いが込められているということです。

DJ(林)

そうですね。さて、豆まきの時の掛け声は、もちろん「鬼は外、福は内」ですけども、そうでない

ところもあるんですね。

## 市長

「鬼は外」ではなく、「鬼は内」という掛け声の家庭や寺社もあるんだそうです。名字に例えば「鬼」がつくご家庭ですとか、鬼を祭っている神社などは、「鬼は内」と言っているそうですよ。

## DJ(林)

そうですね、面白いですね。そして、もう一つの節分のお楽しみは、恵方巻ですよ。その年の恵方に向けて、願いごとをしながら、一言もしゃべらずに黙々と太巻き寿司を食べると願いごとがかなうという習慣がありますよね。

## 市長

実はですね、私、とってもおしゃべりなので、黙ってごはんを食べるっていうのがなかなかできないんですよ。子どもの頃はやってたんですけどね、最近、だから恵方巻やってないんです。

ちなみに、この習慣は、大阪発祥なんだそうです。ルーツは正確にはよく分かっていないようなんですけど、大阪の寿司業界が、やっぱり商売のこともあったんでしょうかね、昭和初期に作ったチラシによりますと、既に恵方巻の習慣が書かれているということで、巻き寿司関連業界の宣伝によって、徐々に習慣が広まって、昭和の終わりには関西地方以外の地域にも広まったということです。特に、大阪の海苔業界が1977年、昭和52年に大阪道頓堀で開催したイベント「巻き寿司早食い競争」がマスコミに取り上げられたことが大きかったそうです。

## DJ(林)

早食い競争ですか、なんとなく難しそうですね。

## 市長

お酢で有名な株式会社ミツカンが行った調査では、全国で恵方巻を知っている人は、2002年に53%だったのが、2009年にはなんと94%、急速に認知度がアップしています。今や恵方巻は全国に知れ渡った行事というふうに言えると思います。

## DJ(林)

巻き寿司関連業界にとっても、習慣の浸透っていうのは予想以上だったのかもしれないね。

## 市長

そうですね。大成功というところでしょうか。

美味しい恵方巻の中身なんですけれども、七福神にちなんで、7種類の具を入れることで、福を巻き込むことになるそうですよ。

## DJ(林)

そうなんですね。今年の恵方は南南東ですよ。各ご家庭で楽しんでくださいね。

さて、ご家庭での恵方巻や豆まきも楽しいんですが、尼崎市内の寺社でも、節分に様々な行事が行われますよね。

### 市長

そうなんです。阪神尼崎駅より南西へすぐの寺町にある大覚寺さん、2月3日に節分会が行われます。私も午後2時から、豆まきに参加させてもらおう予定です。

### DJ(林)

そうですね。大阪・神戸ドイツ総領事館の方もご家族でいらっしゃるということでね、豆まきのとき、福をつかもうというご来場の皆さまの熱気もすごいですよね。

### 市長

そうなんです。私もこの豆をまく役をさせてもらうんですけども、皆さんが「こっちこっち」でね、言ってらっしゃるので、できるだけまんべんなくまくように頑張っているんですけど、今年もうまくまけたらいいなと思っています。

### DJ(林)

当日、大覚寺身振り狂言も行われるんですね。

### 市長

はい。身振り狂言は、せりふなしで演じられる狂言なんです。この歴史は古くて、1840年に狂言が奉納されていた記録がありまして、幕末に一旦途絶えたんですけども、1953年、昭和28年に有志の皆さんで復活をさせたということです。

### DJ(林)

そうなんです。さて、どのような演目なのでしょう？

### 市長

はい。「厄払い」、「橋弁慶」、「えんま庁」、「十王堂」、「大物乃浦」の5つの演目がそれぞれ2回、予定されています。「厄払い」は、女性と女性に近づこうとする鬼との駆け引きが描かれるお話で、最後に女性が豆を投げて鬼を退散させるという、節分にも大変ふさわしい内容になっています。

### DJ(林)

節分にちなんだ狂言ですね。

### 市長

また、「えんま庁」は、えんま大王が亡者の裁判をするのですが、亡者がウソをつき心を改めないの、舌を抜かれるという、まあ有名なね、あのシーンも演じらるとのことです。

DJ(林)

迫力がありそうですね。

市長

お子さんが言うことを聞かずに困っているご家庭の皆さんは、一緒にこの「えんま庁」を見に行かれるのもいいんじゃないでしょうか。

他には、大覚寺に伝わる琵琶法師にまつわる伝説を基にした「十王堂」、源義経と弁慶の出会いを描く「橋弁慶」もとても面白い内容です。去年は身振り狂言が見られなかったので、今年こそ私もぜひ見たいというふうに思っています。

DJ(林)

どれも面白そうですね。さて、身振り狂言は、2月3日の午前10時から午後8時まで、5つの演目がそれぞれ2回上演されます。上演時間は大覚寺のホームページに掲載されておりますので、どうぞご覧くださいね。

大覚寺の節分では、縁起物の昆布だるまも有名ですよ。

市長

そうですね。私も毎年いただいているんですけども、小さなだるまなんですけれどもね、白板昆布の着物を着ているんです、そのだるまさんが。これは、江戸時代に尼崎の港に北前船などで、大量に昆布が入荷されていたからなんだそうです。節分当日のみ、境内で皆さんに渡されます。

DJ(林)

そうですね。市内では、他にはどんな節分行事のある寺社がありますか？

市長

そうですね。あとは、富松町2丁目の富松神社、2月3日の午後7時から豆まきを行った後、富松の鬼「茨木童子」が太鼓と掛け声の中、町内を練り歩くんだそうです。

また、2月1日には地域の小学校9校、幼稚園3園に鬼が登場するんですよ。尼崎北小学校では、茨木童子の話もする予定とのことですよ。

DJ(林)

そうですね。茨木童子とは、どんな鬼ですか？

市長

茨木童子は、平安時代に京都を荒らし回ったとされる鬼の一人なんです。諸説あるようですが、富松で生まれたとも言われています。生まれながらに歯が生え、髪が長く、目も鋭くて、親戚の人達が恐ろしがったため、両親は大阪の茨木に捨ててしまったんだそうです。それを拾い育てたのが、京都で大暴れしていた鬼「酒呑童子」、我が子のように育てて、一番の子分にしたとのことですよ。地元では、後に両親が共に病気であることを知った茨木童子が見舞うために帰ってきたと言い伝えられています。

DJ(林)

茨木童子は親孝行の心優しい鬼だったのかもしれないね。

市長

そうですね。また、常光寺1丁目の皇大神社の節分行事では、2月3日の午後4時より節分祭が始まります。鬼門の方角に矢を射る「弓矢の儀」というのがあります。「弓矢の儀」は、神職が本物の弓矢で杉板を射抜くところが見られます。その後に行われる「豆うちの儀」、これは豆まきなんですけれども、そのお豆に福券というチケットが混ざっていて、拾った方はそれに書かれているお神酒ですとか、絵馬などがもらえるということなんだそうです。

DJ(林)

それは楽しみですね。

市長

はい。その他にも豆まきだけでなく、餅まきなどがある神社もありますよ。

DJ(林)

そうですね。いいですね。

市長

はい。皆さん、ぜひ節分行事を楽しんでいただいて、この1年間、元気に過ごしていただきたいと思っています。

DJ(林)

そうですね。ところで、テレビの全国ニュースでは、例年、節分に大相撲の関取が豆まきしているのも見えますけれども、大相撲といえば、現在、1月場所を開催していますね。

市長

そうです。大相撲についても、ぜひお話したいことがあるんです。1月場所では、尼崎市出身の栃乃若関が振り返り入幕を果たしまして、前頭15枚目で頑張っています。

DJ(林)

尼崎市出身なんですね。

市長

はい。市立成徳小学校の卒業生なんです。私も、もちろん応援しているんですけども、昨年6月に「あまがさき市民応援団」が発足をして、地元を挙げて活躍を期待しています。

DJ(林)

そうですか。ぜひ応援したいですね。

市長

1月場所の次の3月場所は、3月10日から24日に開催される大阪場所になります。「あまがさき市民応援団」ではツアーを組んで3月16日に観戦に行く予定なんです。ツアーに参加されない方も、年に一度の大阪場所ですので、ぜひ注目して応援していただけたらと思います。

DJ(林)

わかりました。それでは、稲村市長、本日もありがとうございました。

市長

はい。ありがとうございました。